

平成22年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

1項 農業費

1目 農業総務費 <地方機関計上予算>

西部総合事務所県民局(0859-31-9748)

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考										
				国庫支出金	起債	その他	一般財源											
西部発食のみやこ鳥取県 ここに行けば大山・中海・境港のものが食べられるプロジェクト推進事業	1,000	1,200	△ 200				1,000											
トータルコスト	5,034千円(前年度5,343千円) [正職員：0.5人]																	
主な業務内容	補助金交付事務、事業主体への助言、関係機関との協議・連絡調整等																	
工程表の政策目標(指標)	地元食材を利用した料理を観光客においしく食べてもらえる工夫を支援																	
<b>事業内容の説明</b> <b>1 事業の目的・概要</b> 県西部の豊かな自然に恵まれた美味しい食材を利用した「地元食材を美味しく食べさせてくれるお店」を増やし、観光客等へ紹介しやすい環境を整えることで、県西部の食の豊かさを県内外へPRする。																		
<b>2 主な事業内容</b> 観光振興と連動させながら、観光の目玉である食に焦点を当て、県西部を代表する食材を利用した店の認定事業に取り組む団体等に対して助成する。																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>事業主体</th> <th>事業費</th> <th>予算額</th> <th>補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県西部を代表する食材を利用した店の認定 (1)認定委員会等の設置 (2)新メニューの開発 (3)認定店のPR 等</td> <td>左記認定事業 に取り組む団体等</td> <td>@1,000千円 × 2団体</td> <td>@500千円 × 2団体</td> <td>県 1/2</td> </tr> </tbody> </table>									事業内容	事業主体	事業費	予算額	補助率	県西部を代表する食材を利用した店の認定 (1)認定委員会等の設置 (2)新メニューの開発 (3)認定店のPR 等	左記認定事業 に取り組む団体等	@1,000千円 × 2団体	@500千円 × 2団体	県 1/2
事業内容	事業主体	事業費	予算額	補助率														
県西部を代表する食材を利用した店の認定 (1)認定委員会等の設置 (2)新メニューの開発 (3)認定店のPR 等	左記認定事業 に取り組む団体等	@1,000千円 × 2団体	@500千円 × 2団体	県 1/2														
<b>3 これまでの取組状況、改善点</b> <取組状況> H20の活動例 白ねぎ料理認定店(鳥取西部農業協同組合)20店舗 まぐろラーメン参加店(名物料理を作る会)7店舗 まぐろ料理提供店(名物料理を作る会)11店舗 まぐろバーガー提供店(鳥取県西部中小企業青年中央会)8店舗 H21の活動例 大山そば認定店((財)大山恵みの里公社)25店舗の予定 <自己分析> 大山そば認定店をはじめとする取り組みは、県内有数の観光地で地元の食材を活かした料理を提供することで、観光客に「食のみやこ鳥取県」を強力にPR出来るとともに、地産地消、生産振興につながるものである。																		